

平成21年度 第2回 イノベーション推進事業  
「大学発事業創出実用化研究開発事業」採択課題一覧 15件

(別添1)

(五十音順)

申請者名	助成事業の名称	研究実施 大学等	実用化事業者	助成事業の概要
キャノン株式会社	疾病診断を目指した効率的皮膚ガス採取モジュールの開発・実用化	国立循環器病センター研究所	キャノン株式会社	非侵襲で簡便な疾病診断を可能とする皮膚ガス計測システムの実用化を目指し、その重要技術である効率的皮膚ガス採取モジュールを開発する。
東京CRO株式会社	分子設計可能な新規薬物担体による難溶性薬物の可溶化製剤の開発	徳島文理大学/群馬大学	東京CRO株式会社	難溶性薬物である免疫抑制剤タクロリムスをミセル化により可溶化する技術を開発し、薬効の向上・副作用の低減・使い易さの向上を目指す。
東京工業大学	ウエハレベルパッケージ技術によるミリ波モジュールの開発	東京工業大学	株式会社フジクラ	ウエハレベルパッケージ技術とCMOSチップ技術を用いて、ミリ波無線モジュールの低コスト、低消費電力化を実現する。
東京工業大学	うろこコラーゲンを用いた高い生物機能性・細胞培養基材の開発	東京工業大学/独立行政法人産業技術総合研究所/独立行政法人物質・材料研究機構	多木化学株式会社	魚の鱗由来の3重らせんコラーゲンを用いた膜材料、多孔質材料等を開発し、薬物スクリーニングや再生医療等に貢献する。
東京理科大学	ナノインプリント用の高耐熱性離型剤の開発	東京理科大学	株式会社ハーベス	新規のフッ素系シランカップリング剤をキー材料とした、優れた離型性と高耐熱性を持つ離型剤を開発し、ナノインプリント技術によるディスクリートラックメディアや反射防止フィルムの量産開始に貢献する。
株式会社東北テクノアーチ	非侵襲血流・血管壁評価による脳梗塞診断装置の実用化	東北大学/東京大学	ライズ株式会社/ 株式会社トランス・ニュー・テクノロジー	非侵襲的に血管壁の状態を測定する装置を開発する。循環器科や脳神経外科等の医療機関や健診実施施設での需要が期待される。
東洋モートン株式会社	ラミネート接着剤用ポリエステル樹脂の革新的製造技術開発	独立行政法人産業技術総合研究所	東洋モートン株式会社	マイクロ波加熱を利用して、医療品や精密電子部品の包装材料に使用するポリエステル樹脂を高速かつ高効率に連続製造する技術を開発する。
農工大 ティー・エル・オー株式会社	ハイブリッド結露センシングシステムを用いた露点計測装置の開発	東京農工大学	エスペック株式会社	ナノサイズの微小結露を検出可能な「表面プラズモン共鳴を利用した結露計測システム」と、大きな結露を検出可能な「水晶共振子マイクロバランス法」をハイブリッド化し、世界最高水準の精度・応答性有する露点計測装置を開発する。
農工大 ティー・エル・オー株式会社	高分散性液相支持体を用いた合成スクレオチド製造プロセスの開発	東京農工大学	北海道システム・サイエンス株式会社	高分散性液相支持体を利用して、これまでにない高効率液相フロー合成法を開発し、合成スクレオチドの低コストで安定的な供給を実現する。
農工大 ティー・エル・オー株式会社	高速高圧連続反応法による生体分子オリゴマーの生産技術開発	東京農工大学	吉田機械興業株式会社	逆ミセル反応系を用いた高速高圧連続合成法を導入し、アミノ酸、糖質、脂質、核酸、非天然ユニットなどが結合した生体分子オリゴマーを、大量・迅速・高純度に合成するプロセスを世界に先駆けて実現する。

平成21年度 第2回 イノベーション推進事業  
「大学発事業創出実用化研究開発事業」採択課題一覧 15件

(別添1)

申請者名	助成事業の名称	研究実施 大学等	実用化事業者	助成事業の概要
株式会社フルヤ金属	有機EL用燐光材料の実用的製造法の開発	独立行政法人産業技術総合研究所	株式会社フルヤ金属	マイクロ波照射装置を用いて、有機ELディスプレイ用の燐光材料として期待されるトリスオルトメタル化イリジウム錯体を迅速に高純度かつ高効率に製造する方法を開発する。
株式会社三重ティーエルオー	網膜疾患の蛍光画像診断を実現する蛍光染料プローブの実用化研究	三重大学	キヤノン株式会社	網膜疾患の蛍光画像診断を実現する蛍光染料プローブを開発し、近年患者数が増加している網膜疾患の早期診断及び確度の高い診断を実現する。
三菱電機株式会社	次世代レーザー加工機用磁気駆動型超高速ビーム制御技術実用化開発	東京工業大学／日本工業大学	三菱電機株式会社	板金加工から薄膜太陽電池等半導体デバイスの精密スクライビング加工まで、広範な用途向けに、ビームの照射ポイントを高速、高精度に制御できるレーザー加工機を開発する。
横河電機株式会社	医薬品工程の実時間モニタシステム用近赤外／赤外分光装置の開発	関西学院大学	横河電機株式会社	医薬品の製造効率向上と品質管理を目的とし、分光分析手法を用いた国産初の製造ライン向け実時間近赤外／赤外分光分析装置を開発する。
学校法人立命館	高出力深紫外半導体発光素子の開発	立命館大学	シャープ株式会社	コーピング法、アンチドットサーファクタント法、縦型深紫外LED作成技術を中心に発展させ、水銀ランプにとって変わる高出力深紫外LEDを開発する。